第２号様式（第４条関係）

パートナーシップ・ファミリーシップの宣誓に関する確認書

　天理市長　様

　私たちは、天理市パートナーシップ・ファミリーシップの宣誓の取扱に関する要綱の規定に基づく「パートナーシップ・ファミリーシップの宣誓」をするにあたって、以下の確認事項に記載される内容が、事実と相違ないことを確認するとともに、同要綱の規定を遵守することを誓います。

届出日　　　年　　　月　　　日

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ふりがな |  |  |
| 氏　　名 |  |  |
| （通称名の場合）戸籍上等の氏名 |  |  |
| 　　電 話 番 号 |  |  |

　　　　　　（代筆の場合、代筆者）住　所

　　　　　　　　　　　　　　　　　氏　名

|  |
| --- |
| 確認事項（お互いに確認した事項には、右の□に✓を付けてください。） |
| 関係性（要綱第２条） | 双方、又はいずれか一方が性的少数者である二者の間の関係であり、互いを人生のパートナー、又は家族（ファミリー）とし、日常の生活において相互に協力し合うことを約した関係であること。 | □ |
| 年齢要件（要綱第３条） | 　宣誓をする日において、双方がともに民法に規定する成年に達していること。 | □ |
| 住所要件（要綱第３条） | 　次のいずれかに達している（該当する番号に〇をつけてください。）　１．双方が市内に住所を有している　２．一方が市内に住所を有し、かつ、他の一方が２週間以内に市内の転入を予定している。　３．双方が２週間以内に市内への転入を予定している。 | □ |
| 独身要件（要綱第３条） | 　双方に配偶者がいないこと及び宣誓をしようとする相手以外の者とパートナーシップの関係にないこと。 | □ |
| 近親者でない（要綱第３条） | 　宣誓をしようとする者同士が、直系血族又は三親等内の傍系血族若しくは直系姻族でないこと。 | □ |
| 受領証等の返還に関する事項（要綱第10条・11条） | 　以下の事由に該当するとき、受領証等を返還すること。（１）パートナーシップ・ファミリーシップが解消されたとき（２）一方又は双方が本市の区域内に住所を有しなくなったとき（３）その他宣誓の要件に該当しなくなったとき | □ |
| 遵守事項（要綱全体） | 宣誓時及び、受領証等の交付後も、要綱で定める事項を遵守すること。 | □ |